

内史日録

起
同年八月十二日
止
同年八月十二日

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十	八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

内史日録

明治六年五月一日 休暇

五月二日

三條太政大臣

西郷 参議 后藤 参議

前大隈 参議 板垣 参議

大木 参議 江藤 参議



土方大内史

杉浦大内史

巖谷少内史

日下部少内史

金井七等莊

太政官職制章程潤飾發表付各省開拓

使_オ長次官系 朝於

御前職制章程出後相成_ル

勅旨

明治四年辛未七月制定_{スル}所官省
ノ位置職負ノ權限各其序ヲ得_{ルト}
雖_レ當今ノ時勢現務上_ニ於_テ或_ハ其
弊無_キ能_{ハス}故_ニ太政官ノ職制章
程ヲ潤飾_ス百官其_レ之ヲ奉承_{セヨ}

明治六年五月二日

御璽

別紙之通被 仰出以付了家前所
後相成以各省事務章程中此權
限抵觸矛盾者被廢止以條此
旨之相心得候事

明治六年五月二日

太政大臣三條實美

五月三日

朝陰夜雨

三條太政大臣

西郷参議 後藤参議

大隈参議 板垣参議

大木参議 江藤参議

土方大内史 杉浦權大内史

巖谷省史 日下部少内史

金井七等出仕

轉任三員

任權大内史

大外史 小松 彰

任權大内史

大外史 箕作 麟祥

任少内史

權大外史 塚本 明毅

五月四日霽

三條太政大臣

^{不主}西郷 参議 ^{不主}後藤 参議

前大隈 参議 板垣 参議

大木 参議 江藤 参議

土方大内史 杉浦權大内史

齋谷少内史 日下部少内史

金井七少出仕

内外史局各課長被仰付

履歴監部庶務課長兼務

土方大内史

履歴監部庶務課副長無務

杉浦權大内史

法制課長

小松權大内史

翻譯局長

箕作權大内史

地誌課長

塚本少内史

歴史課長

長松五等出仕

記録課長無務

中村大外史

記録課副長

武井權大外史

用度課長

川北權少外史

印書局長

細川示儀官

政表課自今財務課附屬
可也心附

杉七等出仕

五月五日

今午前第一時前宮内省より出火

皇城一圓炎上

主上中宮吹上瀧見御茶屋、御立退

諸官員追々馳集山里梅御茶屋ヲ以テ假ニ正
院代トシ一同系集左ノ通大臣公、申進ス公時様御前
山里梅御茶屋ヲ以テ假ニ正院代ト為シ諸官
員一同系集茲以條此段不取敢テ進以也
大隈参議

太政大臣殿

天明鎮火

赤坂離宮、行幸

皇城矣上ニ付赤坂離宮、御立退
相成馬場先門内元教部省ヲ以テ
太政官代ト被定以條此旨相達候事

右條布告於古大畧電信及ニ郵便ヲ以各地方報知

外務大藏工部等、左ノ通相達ス

外務省

皇城尖上付赤坂離宮、御立退相
成馬場先門内元教部省ヲ以テ太政
官代ト被定ハ條此旨各國公使、可相
達事

但全權大使、同様電信、收テ可及報知
事 右大原外務省、相渡ス

大藏省

馬場先門内之教部省ヲ以テ太政
官代ト被定ハ條至急、官務可取計
事 右渡邊大藏省、相渡ス

工部省

皇城尖上付其省、御渡相成ハ
馬場先門内之教部省ヲ以テ太政

官代ト被定候條此旨相達事

赤阪離宮ヲ以テ假
皇居ト被定
候事

右布告

午前未六字過内外史式部寮一同
不取敢太政官代ハ罷出ス各局ニ位置シ

定ノ午十二字ヨリ三職始メ一同出頭ス

左院假ニ集議院、可引移后後藤各議
ヨリ谷一寺議官、口達ス

任権大内史

検査頭正六位熊谷武五郎

財務課長正卿竹

権大内史熊谷武五郎

七寺出仕正卿竹底務課

三田 北保光

六等出仕波仰付

検査室主任 井上 康

七等出仕波仰付

戸籍室主任 根本 茂樹

七等出仕波仰付

大蔵省主任 深江 順暢

任大主記

検査大属 紅林 武治

同

同 熊松 貞

任権主記

検査室主任 田中 直人

任少主記

同 十等出仕 渡辺 鼎

任権中主記

検査権中属 朝倉 謹尔

任少主記

検査室主任 小池 久以

右九名財務課

十等出仕中付 官及

横川 源藏

古法制課

五月六日晴

三條太政大臣

西郷参議 以後藤参議

前大隈参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦樞大内史

巖谷少内史

日下部少内史

金井七右衛門

三田七右衛門

五月七日 霽

三條右政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦樞大内史

巖谷少内史

日下部少内史

金井七右衛門

三田七右衛門

今日ヨリ本局中ニ受付掛リヲ置内史右課
上申ニ文書ヲ受テ議官ニ呈シ議官決定
之後之ヲ受テ各課ニ送致スルノ事務ヲ
理ス

五月八日陰

三條太政大臣

西郷多議 大隈多議

後藤多議 板垣多議

大木多議 江島多議

土方大由史 杉浦雄大由史

岩崎少由史 日下部少由史

金井少由史 三田七次由史

任大主記

法制課

大藏省少由史小菅撰一

十一等出仕

法制課

文部省大由史猪子清

陸軍海軍武官手表改定發布

陸軍省

陸軍武官手表別紙之通改定條
此旨相達す

明治六年五月八日

大政大臣三條實美

海軍省

海軍武官手表別紙之通改定條
此旨相達す

明治六年五月八日

大政大臣三條實美

五月九日 齊

三條大政大臣

西郷参議	大隈参議
後藤参議	板垣参議
大木参議	江藤参議
土方大内史	杉浦大内史
森山少内史	日守少内史
金井七右衛門	三田七右衛門

参議大隈重信

本官ヲ以テ當分大藏省事務總裁
仰付公事

赤坂離宮ヲ以テ假
皇居ト被定ム所據田外更分トシ
三職大外史ヲ裁ス

五月十日 霽

三條太政大臣

西郷参議 大隈参議

後藤参議 板垣参議

大木参議 江藤参議

土方大内史 杉浦大内史

岩谷参議 日下部少内史

金井参議 三田七郎生

参議 西郷隆盛

任陸軍大將 奥平昌高

大藏中納言 渡部義方

任中主記

同少録坪井

任少主記

從二位島津久光

麿香間祇候々 仰付之事

曰人

國事所諮詢々為^條主^條所用之

節々系 朝の政事

大臣公ヨリ 佛國代理公使、返翰ヲ差出ス

耶蘇宗信仰、我國人民ヲ我政府於テ

及安置儀、當月三日附テ御差

越シ貴簡後子致シ總テ外國公使ヨリ

書信ハ外務省宛御差出ス者之旨、自

即同省、相廻シ申シ此段及回答ハ

明治六年五月十日

大政大臣三條實美

佛蘭西國代理公使

コントデチュレン貴下

休暇

五月十一日

朝陰 午後霽

五月十二日 晴

三條太政大臣

西郷参議 之丞

大隈 参議

後藤 参議 之丞

板垣 参議

大木 参議

江藤 参議 之丞

土方 大内史

杉浦 校尉史

黒江 参議 之丞

早瀬 参議 之丞

吉田 参議 之丞

内閣書記官

参議大隈重信

降服出仕

五月十三日 雨

三條太政大臣

西卿参議

大隈参議

後藤参議 乃系

板垣参議

大木参議

江藤参議 不系

土方大内史

北浦将大内史

岩谷大内史

日守大内史

金井七郎出仕

三田七郎出仕

八丁出仕 庶務課

瀧和縣士族

金澤庫治

十三等出仕 庶務課

名東縣士族

赤井二郎

直敬

五月十四日 霽

三條大政大臣

西郷参議 大隈参議

後藤参議 板垣参議

大木参議 江藤参議

土方内史 杉浦内史

巖谷内史 日下部内史

金井七郎 三田七郎

大藏大輔井上馨

依願免本官

但位取返上之儀ハ有御沙汰

從四位井上馨

御用滞在此仰付

大藏省出仕滋澤榮一

依願免出仕

但位取返上之儀ハ有御沙汰

正五位滋澤榮一

御用滞在此仰付

五月十五日 霽

三條太政大臣

西郷多議 大隈多議

後藤多議 板垣多議

大木多議 江藤多議

土方大内史 杉浦権大内史
山殿谷内史 早部内史
金井七郎出仕 三田七郎出仕

五才儀官長森敬斐
権中法官河村盾雄

七等出仕 仰付
但法利課

租税頭陸奥宗光

大藏省三才出仕 仰付

大藏省三才出仕

陸奥宗光

兼任租税頭

五月十六日休暇晴

五月十七日晴

三條太政大臣

西卿参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦樞密史

吉田首相

岩倉卿史

日下部卿史

金子卿史

五月十八日 霽

三條太政大臣

西郷参議

不参

大隈参議

不参

後藤参議

板垣参議

大木参議

江崎参議

土方大内史

杉浦大内史

岩倉大内史

日下部大内史

金井大内史

午前九時

在京地方官等より一同御参上

太政大臣公方より通称演説有之

各地方ノ事務實際精究ニ上進、
釐正周備ヲ求ムルニ御趣旨ニテ
既ニ今般議會ニ於テ決定セシ箇條
奏進ノ上、允裁ヲ受ルニ一體各地
方官ノ議會ハ民務ノ便宜ヲ實地
徵考スル緊要ノ事ニテ政理上得
益少トス故ニ今後議會ノ體
裁ヲ撰定シ左院ニ於テ毎歲之ヲ開

シ其規則ガ決定ノ上頒布、及
雖ニ今般太政官職制並事務章
程潤飾ニ上御發令相成右御趣
意ニ細領ハ既ニ勅旨ニテ畧承知
シ有之トモ幸未七月制定
官省位置職官權限各其序ヲ
得ル雖ニ實地現務上ニ於テ各省
委任ノ權限ヲ充擴シ各自其規

摸ノ皇張ヲ期望スヨリ其末弊
或ハ彼此權力相亂スル勢ヲ生シ動モ
スル理論ニ空馳シテ實際ノ事
業緩急前後具適度ヲ失ヒ一致
平均ノ準ヲ得ス故ニ太政官ノ職制
章程ヲ潤飾シ各省ノ權力ヲ平
準シ國勢民力ヲ審ミテ經理事
業ノ緩急ヲ定メ歳入歳出ヲ量テ

百般政務ヲ議行セシムル前件
弊ヲ釐正セントノ旨趣ニテ各縣ノ
體裁ニ至ツテハ目下實務ノ妨碍
アリテ更正ヲ加ハサル得ル外ハ左
院ノ議會ヲ開ク迄都テ從
前ノ通据置更ニ分合附削ヲ
為サレテ各地方官能此旨ヲ體シ
當務一層勉勵ヲ有之由ナリ

第 時伊國代理公使

赤坂皇居へ参上勅語如左

初テ面會悦シク思フ貴國皇帝
安全珍重ナリ今卿命ヲ奉シ来テ
陳述セシメノ旨朕之ヲ領セリ朕卿ノ
職掌ニ勉勵シ能兩國ノ交誼ヲシテ
愈親密ニ至ラシメノシテ信ス

須藤時一郎

七尋出仕云 仰付以事

三浦次郎

財務課所用掛申付事

但月給七拾圓被下事

野口曲室明

任檢中主記

五月十九日 雨

三條太政大臣

西郷参議参

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大本参議

江藤参議

土方大内史

杉浦権大内史其調ふ系

岩崎少内史

日下都少内史

金井七木出仕

参議西台隆盛

先般大藏省所用掛被仰白

皇太后御覽

少時太后表

第十一時

天皇陛下御親臨正院及内閣
於諸務御覽

島津從二位依 上

五月廿日 霽

今夜上海五時四十分

三條太政大臣

副使大久保氏横濱

西郷系議

本日香港出港之田氏

大隈系議

出港之田氏

後藤系議

板垣系議

大木系議

江藤系議

土方大内史
杉浦持大内史
山巖谷少内史
日下部少内史
金井素出仕

第 時在京府縣等々
假皇居、系ト一、勅語左に通

朕惟ニ方今國ノ未タ開ケザル汝
等地方ノ官ニ任シ人民ヲシテ朕カ意ノ在
所ヲ信奉セシム其勞劬想フ可シ夫レ善
ク斯民ヲ誘導シ各ヲシテ其所ニ安シセ
シムル固ヨリ是牧民タル者ノ職ニシテ其
任甚重シト云ヘシ汝等其能斯旨
ヲ體シ努力セヨ

五月廿二日

三條太政大臣

西鄉參議

大隈參議

後藤參議

板垣參議

大木參議

江藤參議

土方大由史

杉浦權大史
書洞少系

長谷川内史

日下部少史

金井七少仕

五月廿三日霽

三條太政大臣
系

西卿系議
主

大隈系議

後藤系議

板垣系議

大木系議

江島系議

土方大内史
於浦種大内史
安教大内史
日下大内史
金井大内史

五月廿四日 霽

三條大政大臣

西郷参議

不系

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江坂参議

土方大内史
杉浦権大内史
岩谷少内史
日下部少内史
金井七次出仕

左院示書祝生楊法敏

八等出仕申付事

監部課

五月廿五日

三條太政大臣 子重	西郷多議 子重
大隈多議	後藤多議
板垣多議	大木多議
江島系議	土方大内史
杉浦權大内史	岩谷少内史
日下部少内史	金井七次出仕

五月廿六日 休暇 霽

五月廿七日 霽

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦参議

星亨大内史

口下参議

金井参議

七十九

全權副使大久保利通昨廿六日夕歸朝

五月廿八日 霽

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

不承

板垣参議

大木参議

江島多儀
 相浦様大内史
 早部少内史
 金井出仕
 土方大内史
 岩見少内史

大藏卿左保利通帰
 朝多信

五月廿九日 雲

三條太政大臣
 大隈多儀
 板垣多儀
 江島多儀
 相浦様大内史
 早部少内史
 金井出仕
 西卿多儀
 後多儀
 大木多儀
 土方大内史
 岩見少内史
 金井出仕

此新以年新々人民之課々租税及民
費之分從來、租税及諸掛物民費
おし減るん分右比較増減之處、至
急丁用之儀有之、旨大畧あらり
以分、處り分、子、取調、改、改、出
ね、ね、分、分、後、あら、也

三條太政大臣

ち、あ、者、る、子、務、總、裁、
大隈、参、議、及

此新以年、刑、法、改、正、あら、後、前
比較之、寛典、あら、成、の、處、り、丁、用、之、儀
有、之、の、旨、大、畧、取、調、至、急、の、旨、出
し、給、所、あら、の、後、及、あら、也

大隈、参、議

福岡、司、法、大、輔、及

五月廿日 霽

三條大政大臣

西卿事儀

大隈多儀

東卿

後多儀

板垣多儀

大木多儀

江家多儀

土方大内史

杉浦權太史

藏多内史

早部少内史

金井七少出仕

検査中属菅 巢二

任権大主記

愛媛縣十等出仕

山崎忠門

靜岡縣
士族

男谷忠友

任中主記

江戶府
大代信義

大代信義

任権少主記

平氏 蛭江房太郎

十五才仕申事

右五名財務課

五月廿一日 霽

三條太政大臣 西郷参議

大隈参議 後藤参議

板垣参議 大木参議

江菱参議 土方大内史

榎浦権内史 長岡参史

日下部参史 金井七才仕

取消

正七位 龜谷 行

履歷課市用掛申付事

但月給五十圓より事

取消

三好 退藏

九才出仕申付事

六月二日拜命

瀧義忠 萬

北岡由太郎

十一才出仕申付事

木下真弘

十二才出仕申付事

多取縣少属少野義種

十二才出仕申付事

三好以下五人庶務課

六月一日休暇
六月二日陰

三條太政大臣

西郷系議兼

大隈系議

後藤系議兼

板垣系議

大木參議

江藤系議

土方大内史

松浦權大内史

岩崎少内史

日下部少内史

金井七右衛門

六月三日 雨

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦大内史

森参議

日下部参議

金井七右衛門

六月四日 陰

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦大内史

森参議

日下部参議

金井七右衛門

十二才出仕

法制
謝務課

正録權少属岩間正久

十二才出仕

同

豐岡縣主_正加藤正矩

同

滋賀縣主_族

武藤本全

南三才出仕

同

岐阜縣主_族

曾我長堅

十才出仕

同

大藏省主_正久保田三郎

六月五日 陰

三條太政大臣

西郷參議_{主事}

大隈參議

後藤參議_{主事}

板垣參議

大木參議

江藤參議

土方内史

杉浦校尉_{主事}

岩崎内史

日暮内史

金井内史_{主事}

六月七日霽

三條太政大臣

西郷系議

大隈系議

後藤系議

板垣系議

大木系議

江藤系議

土方系史 西郷系

板垣系史

後藤系史

大隈系史

三條系史

各省、改定職制事務章程御頒行

六月八日 雨

三條太政大臣不西卿冬藏
大隈冬藏 後藤冬藏
板垣冬藏 大木冬藏
江藤冬藏 土方大内史不系
杉浦大内史 岩倉大内史
以下不金井七木在

以下不金井七木在

八木史藤田 健

任大主記

中主記保科保

任松大主記

中主記今村昇

九木史仕申付少子

松申主記田中松平秀

任中主記

於中主記 伊藤修

十才出仕申付

少主記 島場弘

十一才出仕申付

中主記 手塚光榮

但於大主記

少主記 鈴木氏知

但於中主記

六月九日 霽

三條大政大臣 西郷参議 不系

大隈参議 後藤参議

板垣参議 大木参議

江藤参議 不系 土方大内史 不系

板浦權大内史 巖谷少内史

日下部内史 八重井三恭

浅井主記 小栗江藤田健
伊藤主記 中島保科保

六月十日 雪

三條太政大臣 西郷参議
大隈参議 後藤参議
板垣参議 大木参議
江藤参議 土方参議

杉浦校南史 栗本参議
日下参議 金井之茶

第十四

天皇陛下 御親臨 午後一時

還幸

滋賀縣族
油川信近

法別深所掛り事

但月終り五箇より事

新嘉山縣士族
辻 藤藏

法制課所掛一付事

但月給市面より

多田縣士族
横田 正信

法制課所掛一付事

但月給十五圓より

六月十二日 曇

三條 友政 西郷 多義

大隈 多義 後藤 多義

板垣 多義 大木 多義

江藤 多義 上村 多義

松浦 多義 森 多義

日下部 多義 金井 多義

六月十三日

三條太政大臣

西郷参議

之系

大隈参議

後藤参議

之系

板垣参議

大木参議

江藤参議

寺内大臣

松浦権左衛門

嚴密寺内大臣

星下部寺内大臣

金井之系

六月十四日陰

三條太政大臣

西郷参議

之系

大隈参議

後藤参議

之系

板垣参議

大木参議

江藤参議

寺内大臣

松浦権左衛門

嚴密寺内大臣

星下部寺内大臣

金井之系

六月十五日霽

三條太政大臣

西郷参議ふ系

大隈参議

後藤参議ふ系

板垣参議

大木参議

江藤参議

土居大内史

松浦樞大内史

巖谷大内史

早部大内史

金井之丞

天皇陛下御親臨午後一時退幸

六月十七日

三條太政大臣

西郷参議ふ系

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議ふ系

江藤参議

土方大内史

松浦樞大内史

巖谷大内史

早部大内史

金井之丞

六月十八日

三條太政大臣ニ条 西郷参議ニ条

大隈参議 後藤参議

板垣参議 大木参議ニ条

江藤参議 土方大内史

板浦権大内史 巖谷内史

早部内史 金井之内茶

十等出仕新藤羅

任権大主記

権中主記三谷恂

任中主記

才外才出仕荒木鐸

十五才出仕中付少事

矢田堀 鴻

法制課御用掛被仰付少事

但月給百圓云々

山縣才出佐木梨信一

七等出仕申付事

植松有經

十三才出仕申付事

十五才出仕矢土勝之

十三等出仕申付事

才主能藤本成

任權中主記

大主能横田香苗

大主能山田時章

七等出仕申付事

陸軍裁判所才出佐萩原裕

九才出仕申付事

東京府立医
青木光孝

十才出仕申付事

少主記 塩田益穂

任權中主記

十二等出仕下條元春

十一等出仕中井元事

權大舍人大沼一貫

免本官

東京府士族

大橋時言

京都府士族

荒木氏審

任權大舍人

六月十九日雨

三條太政大臣西郷参議

大隈参議後藤参議

板垣参議大木参議

江藤参議土方内史

松浦権内史巖谷内史

日下部内史金井之恭

検査寮九才出仕浦壽暉

任大主記

淡路縣士族

内藤正明

任權牛主記

茨城縣士族

小瀬光清

任少主記

東京府士族

三宅新

任權少主記

静馬縣士族
日下 同

十四日書出江

六月廿日

三條太政大臣	西郷参議	大隈参議	板垣参議	江藤参議	板浦権太内史	日下部少内史
後藤参議	大木参議	土方大内史	森谷内史	金井之丞		

外務省九等出仕高木三郎

帝國日本政府ト合衆國米利堅政府ト
郵便交換ニ付條約取組、儀森代理
公使、御委任相成、少蒙同人帰朝中、
右事務代理ニ爲事

明治六年六月廿日

大政大臣三條實美 下

六月廿二日曇

三條大政大臣

西郷參議 下

大隈參議 下

後藤參議

板垣參議

大木參議 下

江藤參議

土方大内史 下

松浦權土史

巖谷大内史

日下部大内史

金井之丞

本日宮内省、被召召三職、正午時退出

六月廿三日曇

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土乃大内史

松浦権南史

巖谷少内史

早部少内史

八五井之茶

六月廿四日雨

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土乃大内史

松浦権南史

巖谷少内史

早部少内史

八五井之茶

本日左院職別事務章程以後成

左院

集議院之目付殿より同日院迄
之事務自今於其院取扱之事

左院

具院中議生被置りて自今之廢事

六月廿五日曇

三條太政大臣 西郷參議 之丞

大隈系議 後藤系議

板垣系議 大木系議

江藤系議 土方大内史

松浦權大内史 巖谷少内史

日下部少内史 金井之丞

六月廿七日

三條太政大臣

西郷参議之丞

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

松浦權大内史

巖谷少内史之丞

日下部少内史

八重井之丞

大藏大丞林友幸

今般福岡縣下蜂起為鎮靜出張に付
候旨左の件、以委任相成事

一 福岡縣下蜂起の儀、并々西海道鎮臺

本分當りお台総て臨機處分速に鎮定

可致事

一 同縣迄来り官奏到任共點陟に依便

宜處分可致事

一 大藏省六等出仕卒田口通照始曰縣出
張之官負之便宜縣務之從事之者
一 立本福馬縣令赴任之向曰縣令之
心諸事可取扱事

一 同人着縣之六諸事打合所致之鎮靜
之と帰事可致事

一 同縣士段黒田播磨始暴動之際
和縣應出仕致之檀、縣務と執行

始未和向之と本人、勿論其黨與者
臨機所から事

一 此度召連に還卒、曰縣に据置其又者
合、寄り隣縣から賦致し其儀を臨機
之處から致事

一 暴動之者其他連累者多し其捕縛に
彈罪件の由之と六死刑に雖も臨機に
ふと致事

一 右條々外急務ニ付難經伺件ニ臨
機之處分ヲ致事

明治六年六月廿七日

太政大臣三條實美

六月廿八日

三條太政大臣	西郷参議
大隈系議	後藤参議
板垣参議	大木参議
江藤参議	土方大内史
板浦權大内史	巖谷少内史
早部少内史	金井之恭

大藏大丞林友幸

福岡縣下暴動ニ付、他縣ノ人民雷
同致シ儀有之候、同縣ニ不限、無テ
委任ノ條件、准シ臨機處分可
致事

明治六年六月廿八日

太政大臣三條實美

六月廿九日曇

三條太政大臣 西郷參議 少參

大隈參議 後藤參議

板垣參議 大木參議

江藤參議 土居大内史

板浦權太内史 巖谷少内史

日下部少内史 八木井之丞

式部臺所用掛ヲ以テ賞牌取調専務ニ任分事
三善議官大給恒

六月廿日

三條太政大臣

西郷参議少系

大隈系議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

松浦権大内史

巖谷少内史

目下部少内史

金井之恭

七月二日

三條太政大臣

西郷参議少系

大隈系議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤系議

土方少内史

松浦権大内史

巖谷少内史

目下部少内史

金井之恭

七月三日

三條太政大臣

西郷参議参

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

松浦權大内史

巖谷大内史

日下部大内史

金井之丞

七月四日

三條太政大臣

西郷参議参

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

松浦權大内史

巖谷大内史

日下部大内史

金井之丞

權大主記大熊敷義

任大主記

十一等出仕後藤冬見

補十等出仕

川井久平

用度課御用掛申付事

但月給十二圓之申付事

大橋時言

任權大舍人

大藏省六等出仕北代正臣

今般者森縣下人民暴舉之可及聞之

之為鎮靜出張被仰付候申付左之件

可委任相成之事

一説諭之道相絶及暴動之時ハ縣令

協議鎮壓之儀近傍鎮臺本分

營に打合臨機處分速に平定可
致事

一 成文に説諭を加へ鎮定を致し儀か論
候得共若し説諭難行届終に暴動
至りし節ハ死刑ト雖モ臨機處分可
致事

一 青森縣下之景況依りて秋田酒田其
他諸管下之人民自然雷同致し儀

難測若し右様之聞有る候ハ其縣
長官に協議總に便宜處分可致
事

一 右條之外急務に難經伺件ハ臨
機に處分可致事

明治六年七月四日

太政大臣三條實美

七月五日

三條太政大臣

西郷参議ニホ

大隈参議

後藤参議

板垣参議イタハタ

大木参議

江藤参議

山内参議

松浦権内史

巖谷内史

早部内史

金井之丞

天皇陛下御親臨幸後還幸

七月七日

三條太政大臣

西郷参議ニホ

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

山内参議

松浦権内史

巖谷内史

早部内史

金井之丞

從六位高木久成

御一新以來奉職格別勉勵ハ
其賞トシテ、位一級被進ハ事

叙正六位

佛公使、

勅語案

貴國政府共和、政權ヲ更張シ人民
靜謐慶祝ス今卿ヲ舉テ全權公使ニ

任シ、ウーレー氏ニ代リ我國ニ在留セシムル大
統領ノ親書ヲ領シ朕之ヲ嘉納ス顧
卿ノ才智勉勵能其職ヲ盡シ兩國ノ交
誼益親密ニ至ラシムヲ信ス

七月八日

三條太政大臣

西郷参議 不参

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦権内史

巖谷内史

早部内史

金井之恭

補六等出仕

七等出仕正七位河村盾雄

豊岡縣十二等出仕加藤正矩

補十二等出仕

七月九日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

秋浦権右史

巖谷少内史

早部少内史

金井之丞

司法省三等出仕兼明法頭五位楠田英世

補三等出仕

三等出仕楠田英世

法制課長被仰付事

日人

左院所用掛立仰付事

權大内史小松彰

法制課副長更被仰付事

和蘭公使参朝

勅語案

貴國皇帝安泰珍重ナリ今卿ヲ以テ辦理公
使ニ撰舉シテフアンデルブーエシ氏ニ代リ我國ニ在面セシ
ルノ親書ヲ領シ朕之ヲ嘉納ス顧フニ卿ノ能其
職ヲ盡シ兩國ノ交際益親密ニ至ラニコトヲ信ス

又

前ニ全權大使岩倉具視等ヲ以テ貴國ニ聘

問セシメシニ皇帝陛下ノ篤キ寵遇ヲ蒙リシ旨
具視ヨリ具奏スヤリ朕深ク之ヲ感荷ス今又懇
書ヲ得テ悦ラ之ヲ領ス

三等出仕楠田英世

司法省御用掛被仰付候事

七月十日

三條太政大臣

大隈参議

板垣参議

江藤参議

松浦権太内史

日下部少内史

西郷参議

後藤参議

大木参議

土方少内史

森参議

金子少内史

七月十二日

三條太政大臣

大隈参議

板垣参議

江藤参議

松浦権太内史

日下部少内史

西郷参議

後藤参議

大木参議

土方少内史

森参議

金子少内史

司法權中判事早川景矩

今般青森縣下人民暴動之及聞有之
景況依りて近傍諸縣下之人民自然雷
同致之儀之難計若之右様之儀有之
以左之件之無御委任相成之事

一本縣令、忝識鎮壓之儀近傍鎮
至本分營、打合臨機處分速に決定
の致事

一縣官於成文に詔諭加、鎮壓の
致に依りて論じ、若し詔諭難
行、局終に暴動するの節、死刑に難
臨機處分の致事

一右修、外急務難經件に臨
機處分の致事

明治六年七月十二日

太政大臣三條實美

七月十三日 曇

三條太政大臣

西郷参議之丞

大隈参議

後藤参議之丞

板垣参議

大木参議

江藤参議之丞 土方大内史

杉浦樞密史

巖谷少内史

早部少内史

金井之丞

静思縣士族 望月綱

地誌課御用掛中付事

但目給七十圓之中事

紙幣寮士族

内海鉄

福地縣士族

大谷信謹

補十四等出仕

下谷神社祠亭

山家桂鹿

等外一等出仕中付候事

七月十四日霽

太政大臣三條

西郷參議案

大隈參議

後藤參議案

板垣參議

大木參議

江藤參議

土方大内史

杉浦權内史

巖谷内史

目下部内史

金井之参

天皇陛下内閣親臨諸政ヲ聽召ス

七月十五日霽

三條太政大臣

西郷參議案

大隈參議

後藤參議

板垣參議

大木參議

江藤參議

土方大内史

杉浦權内史

巖谷内史

目下部内史

金井之参

七月十七日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方内史

松浦権少内史

巖谷少内史

早部少内史

八重井之丞

少内史

少外史從六位作間一介

補五等出仕

少内史

権少外史谷森真男

補六等出仕

用紙在野島子

外務省書記官矢野二郎

帝國日本政府ト合衆國米利堅
政府ト郵便交換局條約取組

儀典代理公使へ御委任相成り
同人帰朝中ハ右事務代理被
仰付事

明治六年七月十九日

太政大臣三條實美花押

用紙
外務省
九
外務省九
外務省九

外務省九
外務省九
外務省九

郵便交換條約取組之儀代理公

使帰朝中ハ右事務代理可致音
相違置山受之被矢野ニ書
記官ハ代任之
仰付事
可致音

明治六年七月十九日

太政大臣三條實美

以言本達意ノ如キ信来太政大臣ヲ署スルノ例ニ依リ今日ヨリ改
太政大臣苗字名ヲ署ス花押ニ代ス

七月十九日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦参議

岩倉大内史

早御少内史

金井之丞

七月十九日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦参議

岩倉大内史

早御少内史

金井之丞

七月廿日

三條太政大臣	西郷參議
大隈參議	後藤參議
板垣參議	大木參議
江島參議	三木參議
松田樞密	森田參議
日下參議	金井參議

七月廿二日

三條太政大臣	西郷參議
大隈參議	後藤參議
板垣參議	大木參議
江島參議	三木參議
松田樞密	森田參議
日下參議	金井參議

七月廿二日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

板浦権左衛門

巖谷大内史

早部大内史

金井之丞

格少初事佐官長教

今般名安外下奸民暴多力付
既連累し者多人数捕縛に及
ぶる何れに之を預け候様始
全減し物も不多を殊に戸魁
と者も未だ未捕所を成趣に付
此上一層威厳を以て懲戒を加へ
清定を以て自然に降止す

之能之能年依る修機印決死刑ト雖
毛子部儀印案但事

七月廿四日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議案

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦權大内史

巖谷少内史案

日下部少内史

金井之恭

七月廿五日

三條太政大臣

西郷参議

云々

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

上野大内史

杉浦権左史

巖谷少内史

日下部少史

金井之丞

天皇陛下内閣親臨諸政ヲ被聴

七月廿七日

三條太政大臣

西郷参議

云々

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

上野大内史

杉浦権左史

巖谷少内史

日下部少内史

金井之丞

参議水戸孝允特命全權副使トシテ欧米

各國、被差遣以歸朝ニ付本日参
朝

外務卿副島種臣特命全權大使トシテ
清國被差遣修案本日歸朝参
朝

七月廿八日

三條太政大臣

大隈参議

板垣参議

江藤参議

杉浦權南史

日下部内史

西郷参議

後藤参議

大木参議

土方内史

巖谷内史

金井之丞

七月廿九日

三條太政大臣

西郷参儀

大隈参儀

後藤参儀

板垣参儀

大木参儀

江藤参儀

土方内史

杉浦権右史

巖谷内史

早部内史

金井之恭

瑞典那威國公使参朝

勅答

貴國皇帝陛下安泰殊重ナリ茲陛下
ノ親書ヲ以テ卿ヲ辨理公使ニ任シ我
國ニ在留セシムル旨ヲ報セラル朕之ヲ
嘉納ス顧フニ卿能其職ヲ盡シ兩國
交誼ノ益親厚ナラニテ信ス

七月三十日

三條太政大臣不参

西郷参議不参

大隈参議 後藤参議

板垣参議 大木参議

江藤参議 土方大内史

杉浦權内史 巖谷少内史

日下部少内史 金井之恭

七月三十一日

三條太政大臣 西郷参議不参

大隈参議 後藤参議

板垣参議 大木参議

江藤参議 土方大内史

杉浦權内史 巖谷少内史

日下部少内史 金井之恭

八月二日

本月二十五日以内、避暑暇う賜ふ因テ
各員交番う以テ出仕ス

三條太政大臣

西郷参議

不系

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

松浦権大内史

巖谷少内史

口下部少内史

金井之恭

不系

八月三日

三條太政大臣

西郷参議

不系

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

不系

松浦権大内史

巖谷少内史

不系

口下部少内史

金井之恭

不系

八月三日

三條冬儀

西郷冬儀

大隈冬儀

後藤冬儀

板垣冬儀

大木冬儀

江藤冬儀

吉方冬儀

松浦冬儀

岩倉冬儀

日下部冬儀

金井冬儀

八月四日

三條冬儀

西郷冬儀

大隈冬儀

後藤冬儀

板垣冬儀

大木冬儀

江藤冬儀

吉方冬儀

松浦冬儀

岩倉冬儀

日下部冬儀

金井冬儀

八月五日

三條冬儀

西郷冬儀

大隈冬儀

後藤冬儀

板垣冬儀

大木冬儀

以藤冬儀

土方冬儀

板垣冬儀

岩谷冬儀

早部冬儀

金井冬儀

八月七日

三條冬儀

西郷冬儀

大隈冬儀

後藤冬儀

板垣冬儀

大木冬儀

以藤冬儀

土方冬儀

板垣冬儀

岩谷冬儀

早部冬儀

金井冬儀

八月八日

三條太政大臣 ニ奉	西郷參議 ニ奉
大隈參議	後藤參議
板垣參議	大木參議
江藤參議	土方大内史 ニ奉
松浦權衛門	巖谷少内史
早部少内史 ニ奉	金井 ニ奉

八月九日

三條太政大臣 ニ奉	西郷參議 ニ奉
大隈參議 ニ奉	後藤參議 ニ奉
板垣參議	大木參議
江藤參議 ニ奉	土方大内史 ニ奉
松浦太内史	巖谷少内史 ニ奉
早部少内史	金井 ニ奉

八月十日

三條多義三

西口多義三

大隈多義

後多義三

板垣多義

本多義

江島多義三

上多義三

松浦才太史

日部才太史三

日部才太史

金井才太史

八月十二日

三條多義三

西御多義三

大隈多義

後多義

板垣多義

本多義

江島多義

上多義三

松浦才太史

日部才太史三

日部才太史

金井才太史

八月十三日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

小幡参議

松浦大内史

巖谷大内史

早部大内史

金井大内史

八月十四日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦大内史

巖谷大内史

日下部大内史

金井大内史

八月十五日

三條太政大臣三条

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦權大内史

巖谷少内史

日下款少内史三条

金井之恭三条

八月十七日

三條太政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

土方大内史

杉浦權大内史

巖谷少内史三条

日下款少内史

金井之恭

大蔵省中國債票被置候事

八月十八日

三條太政大臣三

西郷参議三

大隈参議

後藤参議

板垣参議三

大木参議三

江藤参議

土方大内史

杉浦權内史三

巖谷少内史三

日下部少内史

金井之恭

参議

太政大臣賜暇中議政行政之事

務代理被仰之事

明治六年八月十八日

太政官

權少判事北村泰一

今般英國人民より御國政府へ掛り
訴訟之件、有之候、右原告ニ

對_レ答辯之為、御國政府代人被
仰付候事

但權大判事玉乃世履原被之事理取
引之為出席候事諸事回入、可
都合事

明治六年八月十八日

太政大臣三條實美

八月十九日

三條太政大臣ニ奉西卿參議ニ奉

大隈參議ニ奉後藤參議

板垣參議ニ奉大木參議

江藤參議ニ奉土方大内史

杉浦權大内史ニ奉巖谷少内史ニ奉

日下部少内史ニ奉金井之恭ニ奉

八月廿日

三條太政大臣 不來

西郷參議 不來

大隈參議

後藤參議

板垣參議 不來

大木參議 不來

江藤參議

土方大内史

北浦樺太内史 不來

岩倉少内史

足利少内史 不來

金井参事在任 不來

外務卿副島種臣

秘魯國條約之事

朕爾全權ヲ委任ス欽哉

明治六年八月廿日

御諱 清璽

八月廿二日

太政大臣

案

西郷参議

案

大隈参議

後藤参議

案

板垣参議

大木参議

案

江藤参議

上野大内史

松浦權大内史

巖谷大内史

早部大内史

金井之丞

八月廿三日

三條左政大臣

西郷参議

大隈参議

後藤参議

板垣参議

大木参議

江藤参議

上野大内史

松浦權大内史

巖谷大内史

早部大内史

金井之丞

八月廿四

三條太政大臣三條

西郷参議西郷

大隈参議

後藤参議後藤

板垣参議板垣

大木参議大木

江藤参議

土方参議

杉浦参議杉浦

岩倉参議岩倉

日下部参議

金井之参金井

八月廿五

三條太政大臣三條

西郷参議西郷

大隈参議

後藤参議

板垣参議板垣

大木参議大木

江藤参議

土方大内史

杉浦参議杉浦

岩倉参議岩倉

日下部参議

金井之参金井

八月廿七日

三條太政大臣

西郷多儀 ふき

大隈多儀 ふき

後多儀

板垣多儀 ふき

大木多儀 ふき

江原多儀

小島多儀

松浦才右衛門 ふき

藤方才右衛門 ふき

日下部才右衛門

金月才右衛門